

(別紙4(2))

事業所名 : グループホームリエゾン宇治おおくぼ

目標達成計画

作成日 : 令和 3 年 11 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍で、ご利用者が地域行事へ参加する事や地域の方が施設の行事に参加する事が出来ない状況が続き、地域とのつながりが薄くなっている。	地域行事・施設行事で地域の方と交流が難しい状況であっても、グループホームの情報を発信していく事でこれまで築いてきた関係性の継続を目指す。	グループホームの新聞を施設外の掲示板に貼りだしたり自治会の回覧板に入れてもらうなどして、グループホームの活動を地域に発信していく。また、これにより行事の参加やボランティアの受け入れがスムーズに再開出来るよう、環境作りを行う。	12ヶ月
2	23	日々の関わりの中で個人の思いを聞き取る事に努めてはいるが、言葉に表現する事が難しい個々のご利用者の思いを細やかに汲み取る事が難しい。	グループホームだから出来る個別ケアを充実させる。本人・家族の思いはもちろん、日々のケアから汲み取った情報を職員間で共有し、ケアプランへも反映させていく。	本人の思いを汲み取るシートを作成し、職員の個々の情報を一覧化・共有する。カンファレンスは担当職員が進行し、取りまとめを行い、実行に向けた具体的な計画・ケアプランへとつなげる仕組みを作っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。